

上田平社長の思い

- ①リーマンショックの影響などもあり、やりたくてもできない状況があり苦勞をかけた面もある。近年状況は回復してきた
- ②今回の診断結果によりコミュニケーションなどの課題が見えた
 - ・まずはできる活動として自らが率先して聴く活動から始めていく(全社員対象 15分~20分/人)
- ③これからの活動として
 - ・診断結果を伝えること
 - ・相互理解を深めること
 - ・中期戦略、人材育成の一つのツールとして分析データを活用していくこと(まずは重点項目を3つ程度に絞り込む)
 - ・隼人、川内、都城、志布志と他の工場もキャリア診断サービスを展開していくこと